

レボゲート って何？

レボゲートとは、3プレート用ピンポイントゲートブシュの先端穴を「**2つ穴・3つ穴**」にしたものです。

レボゲート って何が良いの？

①樹脂の流量が多くなり**充填が早くて良い**

今までのピンゲートは、「穴がひとつ」が当たり前でした。
ピンゲートの位置を増やすのではなく、一箇所からの流量を増やしたいという発想から生まれました。

②流量を多くしても**ゲートのキレが良い**

穴径を広げすぎるとゲート凸や糸引きが生じ、キレが悪くなります。
流量を増やしてもキレがいいので売れています。

③先端部が摩耗したら**先端だけ交換すれば良い**

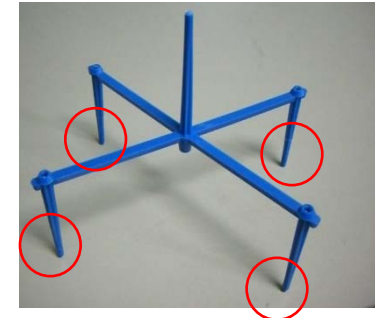
なんと、先端部は交換可能なスライド式の入駒タイプ（右写真）。
摩耗した時など入れ駒部のみ購入で経済的です。



レボゲート



従来のピンゲート先端



先端部はスライドし、
入れ子は取り外せます



ゲート径を多点（2点・3点）にする事によるメリット

- ①ピンゲートの箇所を増やすことなく、一箇所からの流量を増やす事ができます。
- ②流量を増やす事ができ、ウエルド（樹脂の境界ライン）が目立たなくなります。
- ③ゲート穴数を増やす事でゲート径を小さくする事ができるのでゲート残りが回避できます。